



いっぱい遊んで、大きくなったね！



うれしい春、たんぽぽ広場から新しい世界へ巣立っていくお友達。これからもたんぽぽ広場に通うお友達。みんな、いっぱい遊んで大きくなったね！お母様たちから頂いたメッセージの一部をご紹介します。

2017年3月

庭の木にロープをかけただけのロープブランコ。順番待ちをしているけれど、なかなか順番がやってこない。しびれを切らした私は「どろんこ遊びしない？」「あっち行ってみようか？」何度か誘ってみたけれど、娘の返事は「ううん…」じっとブランコをみつめたまま。やっと順番がまわってきた。ロープをつかんで座り、スーッとこぎだした。ブランコの乗り方を見ていたんだね。娘の成長の芽をつんでしまうところでした。

たんぽぽ広場では、娘にとってもわたしにとっても初めての経験をたくさんさせてもらいました。いつも優しく温かく私たちを受け入れてくれて、心強く安心できる場所であったことをとても感謝しています。

初めての水遊び、初めてのお友達とのけんか、初めてのどろんこ遊び…等、たくさんの「初めて」を経験させていただきました。豊かな自然と優しい先生、先輩ママたち、たくさんのお友達に恵まれ、とても楽しくまた癒しの時間でもありました。たんぽぽ広場のおかげで親子ともにここまで成長できたと思います。

娘がたんぽぽ広場に通いだした1才2カ月のころ、園庭で木の葉を引っ張ってとろうとしたので、「だめよ。」と私が言うと、先生が「いいのよ。いきている葉っぱは木に一生懸命くっついてなかなかとれないでしょう！」と娘に言ってくださいました。その頃の私は、歩けるようになって世界の広がった娘に「だめ」ばかりでした。「だめ」ではなく、教えてあげるといいとアドバイスを頂きました。それから娘は、興味がどんどん広がり、さまざまなことを発見し体験し、見て触れて感じて、すくすく成長してくれました。

何もかもしてあげる0才から1才になり、子どもにやらせてみて見守ることや、待つことの大切さを教えて頂きました。よちよち歩きだった娘は、園庭のお山に登れるようになり、おしゃべりができるようになり、先生のお歌と一緒に歌えるようになりました。子育ての楽しさをたくさん教えて頂きました。ありがとうございました。

「ぽぽ！」たんぽぽ行くよー、と声をかけると、最近はそう答えて玄関に座り込みます。年の近い子たちとのコミュニケーションも、少しとれるようになってきました。おもちゃの取り合いもたんぽぽで覚えたし、線路や電車も上手につなげられるように。良い刺激を沢山もらっているなあと本当に感謝しています。昨年夏頃から通いだしたのでそろそろ4つ目の季節がめぐってきます。これからも土と緑の変化を肌で感じながら、沢山遊んでほしいです。

